

1999年冬、禁断の世界に堕ちてゆく。

UNTIL THE END OF THE WORLD

MUSIC: U2/トーキング・ヘッズ/エルヴィス・コストロ/R. E. M.
ジュリー・クルーズ/ルー・リード/デベッシュ・モード/ネナ・チェリー他
(サンタラ盤CD/アナーキーミュージック・ジャパンより)

ヴィム・ヴェンダース監督作品

夢の涯^はまでも

ウィリアム・ハート■ソルベイグ・ドマルタン■ジャンヌ・モロー■マックス・フォン・シドー■サム・ニール■笠 智衆



製作: ジョナサン・タプリン、アナトール・ドーマン
脚本: ビーター・カーレイ、ヴィム・ヴェンダース
撮影: ロビー・ミューラー/編集: ビーター・ブリジゴダ
美術: テリー・ワラモンド、サリー・キャンベル
衣裳: モン・セタ・カサノバ
HDTVデザイン: ショーン・ノートン
製作: トランスバシフィック・フィルムズ、アルゴスフィルムズ、
ピレンジ・ロードショー、ロードムービーズ
提供: サントラー、アスキー、三菱商事、電通
配給: 日本ヘラルド映画
HDTV技術協力: SONY、NHK、総合ビジョン
未来製品協力: SONY、富士重工、服部セイコー
SHARP、HEIWA他
ノベライズ「夢の涯までも」(集英社文庫)

夢の涯^はてまでも

「ベルリン・天使の詩」で知られる心優しき映像詩人ヴィム・ヴェンダース監督が
13年に渡って暖めてきた禁断のラブ・ストーリー「夢の涯てまでも」が遂に完成した。

『愛の領域には、知ることからよりも見ることから最も深い傷が芽生える。—ロラン・バルト』
このフランスの思想家の言葉は、1977年、ヴェンダースがこの映画の製作を思い立ったとき、最初の構想メモとして書付けられた。このメモは、後に一体どのような運命をたどるのか？それは、20世紀の終わりに世界中を旅する男と彼を追いかける女の禁断のラブ・ストーリーとなつて私たちの前に現れたのである。

1999年、冬。20世紀最後の数日間。インドの核衛星が軌道航路を外れたことから世界は滅亡の危機を孕んでいた。無気力なパーティーに明け暮れるクレア（ソルベグ・ドマルタン）は、運命の男トレヴァ（ウィリアム・ハート）と出会い恋に落ちる。しかし、トレヴァはクレアに自分の正体を明かさず謎の旅を続け、クレアが追い着いたと思うと姿を消してしまう。ヨーロッパからアジア、アメリカ、果てはオーストラリアの奥地まで、トレヴァを探してさすらったクレアは、遂に、彼の秘密を知る。トレヴァは著名な科学者ヘンリー・ファーバー（マックス・フォン・シドー）の息子で、父親が発明した装置を使って、盲目の母エディス（ジャンヌ・モロー）に世界中の映像を伝えるために映像収集の旅をしていたのである。しかし、彼らは、既に、人間が侵してはいけな聖域に踏み込んでいた。映像を盲人の脳に伝達して視覚を蘇生させることができるということは、装置を逆に作動させれば、自分の脳に浮かぶイメージを視覚映像化できるということである。ヘンリーもトレヴァも

そしてクレアまでもが自分の脳がイメージしうる最高の映像即ち夢を再生することに溺れていく。夢の涯てに彼らが見たものは……。

SF的要素を含んだ禁断のラブ・ストーリーと日常の中の愛を追求するロード・ムービーの大家ヴェンダース。一見全く結び付きそうもないこの両者であるが、実は、ヴェンダースを幼いころから魅了していたのが、「見る」という行為の神秘であり、前述のロラン・バルトの言葉が表すように、その神秘の前で愛はいかなる存在と



なるのか、また力を持ちうるのか、を問いかけているとすれば、この世紀末の匂いを湛えたラブ・ストーリーこそヴェンダース映画の集大成だと言って過言ではないはずである。

主演のトレヴァを演じるのは、「ブロードキャスト・ニュース」のウィリアム・ハート。彼を求めて愛を追う女クレアには、「ベルリン・天使の詩」の天使に愛されるヒロインを演じたソルベグ・ドマルタン。ドリーム・ジャンキーとなった



クレアを救う元の恋人である作家ユージーンに「レッド・オクトーバーを追え!」のサム・ニール。他、美しき盲目の母エディスにフランスを代表する女優ジャンヌ・モロー、彼女に視力を与えようとするマッド・サイエンティストに「ペレ」のマックス・フォン・シドー、日本からも小津映画の名優笠智衆が出演するなど超豪華な顔ぶれである。

また、世界を代表するデザイナー、ヨージ・ヤマモトがウィリアム・ハートとソルベグ・ドマルタンの衣装を担当しているのも話題である。

全編をながれる音楽の数々は、U2、トーキング・ヘッズ、R.E.M.といった当代一流のアーティストたちの書下し曲である。

全篇を彩るベンダースならではの
ロック感覚!!

- トーキング・ヘッズ ● ジェリー・クルーーズ
 - ネナ・チェリー ● バティ・スミス & フレッド・スミス ● カン ● U2 ● エルヴィス・コストロ
 - ジェーン・シベリー ● ウィズ・k.d.ラング
 - ルー・リード ● T.ボーン・バーネット
 - クライム & ザ・シティ・ソリューション
 - ビーター・ガブリエル ● デベッシュ・モード
 - ニック・ケイヴ & ザ・バッド・シース ● R.E.M.
 - ロビー・ロバートソン ● グレアム・レヴェル
 - デビッド・ターリング
- (サントラ盤CD/ワーナーミュージック・ジャパン)

陽春ロードショー!

前売鑑賞券(一般)¥1400/学生¥1200/学券¥2500)発売中

有楽町駅日比谷口・有楽町ビル内

有楽町 **スバル座** 03 (3212) 2826